

屋根より高く、
 のびのびと！



1月から本町で活動している2人の協力隊員を紹介します

地域おこし協力隊、 はじめました

地域おこし協力隊ってなに？どんな人？何をしているの？
 そんな疑問にお答えします。……………2



遠足気分でまちの劇場巡り！
 三股で演劇を満喫しよう！

読む
 書く
 観る
 ドラマ
 ドラマ
 ドラマ

◎ヨムドラ！（読むドラマ）『みまた町民3チーム』+九州屈指の3劇団による朗読劇！
 まちなかの3つの特設小劇場で朗読劇（リーディング）を上演します。町民によって書かれた短編作品を、町民参加の3チームと九州屈指の3劇団が、30分の短編作品でありながらも見ごたえのある6作品を上演いたします！町民チームを演出するのは九州各地で活躍する3人の実力派演出家たち！まちをお散歩しながら“ドラマ”に会いに来ませんか？

■開催日／5月27～28日[土・日]（詳細はお問い合わせください）
 ■出演／町民19人と熊本3劇団（劇団 天然木、ゼロソー、不思議少年）
 ■町民チーム演出／福田修志[長崎]、島田佳代[鹿児島]、後藤香[福岡]

◎ミルドラ！（観るドラマ）わか町の劇場で演劇公演を観よう！

わか町の劇場（文化会館）では、熊本を拠点に全国で活躍し、さまざまな賞を受賞してきた九州を代表する劇団「劇団きらら」が、2016年に熊本・福岡で上演した作品を上演します。

劇団きらら「はたらいたさるの話」
 ■あらすじ／いつのまにか「普通」から外れてしまった面々が、普通の幸せを目指して懸命に働く、社会派コメディ
 ■日時／5月27日[土]午後7時30分・28日[日]午後4時

◎カクドラ！（書くドラマ）体験型戯曲講座「90分でせりふ書いてみる？」
 戯曲とは「演劇の台本」のこと。「短い会話をつないで せりふにする…」自分だけの「ドラマ（台本）」を書いてみませんか？
 ■日時／5月26日[金]午後7時30分…無料（要申し込み）

◎「まちCafé」野外のお食事スペース
 まちドラ！ではお芝居を観る楽しみのほかに、コーヒーやカレーを楽しめるくつろぎの空間「まちCafé」がオープンします。
 ■開催日／5月27日[土]～28日[日]

まちなかでドラマに 出会う3日間 まちドラ！2017

◎プレドラ！「まちドラ！」1週間前のプレ企画の演劇公演！
 だんじぇりんね「桃と詩えば。」
 ■あらすじ／今より少し昔の話。歴史になるよりちょっとだけ今の話。
 ■日時／5月20日[土]午後7時開演・21日[日]午前11時・午後3時開演
 ■会場／小倉邸（三股町大字榊山3991）

★チケット料金
 ●ヨムドラ！（1作品）…300円、中学生以下無料
 ●ミルドラ！…一般1,500円、大学生以下1,000円（ともに当日同料金）
 ●お得なセットチケット！
 ・ヨムドラ！セット…1,500円（ヨムドラ！6作品）
 ・まちドラ！セット…2,500円（ヨムドラ！6作品+ミルドラ！）
 ●プレドラ！…一般1,500円（当日2,000円）、高校生以下500円（当日1,000円）
 ■会場／特設3小劇場（JR三股駅、中央公民館、三股町まち・ひと・しごと情報交流センター）、三股町立文化会館

まちドラ！2017の詳細情報は、三股町立文化会館WEBサイトで！
 チケット取扱・お問い合わせ／三股町立文化会館

★14th 小さな音楽会のおはなしと音楽のコンサート2017



■日時／5月14日[日] 午後2時開演（開場は30分前）
 ■料金／無料（三股町立図書館で配布する「整理券」が必要です）
 ■出演／小さな音楽会
 川崎圭子（うた・おはなし）横山桂子（ピアノ・フルート・キーボード）
 福永那津子（ピアノ）愛川義夫（クラシックギター）
 ■お問い合わせ・電話予約／
 三股町立図書館（Tel.0986-51-3200）

演劇ワークショップ「みまた座」 14期生 募集！



子どものための演劇講座です。
 自由に、遊び心いっぱい、演劇を、「みまた座」を、楽しんでみませんか？

■期間・時間＝
 6月8日[木] 開講～平成30年3月
 原則として、毎週木曜午後5時～6時30分
 （3月25日に本公演を上演予定）
 ■対象・定員＝おおむね小学4年生～高校2年生・おおむね20人
 ■参加費＝月額1,000円（保険料・諸経費）
 ■申込方法＝参加申込書に必要事項をご記入の上、三股町立文化会館へお申し込みください。
 ※ 申込書は、文化会館窓口と文化会館WEBサイトで入手できます
 ■申込締切＝5月31日[水]



1月から本町で活動している2人の協力隊員を紹介します

地域おこし協力隊、はじめてました

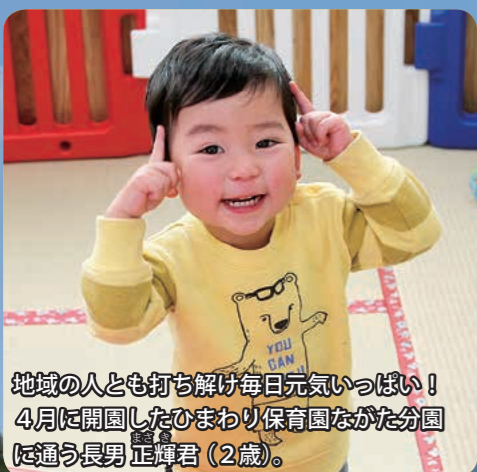
現在、本町では2人の協力隊員が活動しています。就任から約4カ月。このまちに定住を決めた2人の思いと活動の様子を紹介します。



地域おこし協力隊員 **笠島 幸代** さん (33)
趣味: 歌を歌うこと、絵を描くこと、猫とじゃれあうこと、風景を眺めながらの散歩
仕事: 観光、物産振興に関する支援、町内の人やモノなど優れた魅力を観光資源として町外へ発信
仕事において今後やりたいこと: 町内を巡って多くの人たちと関わる中で、町内の店舗や観光スポットを分かりやすく紹介するマップの作成に取り組みたいと考えています



地域おこし協力隊員 **笠島 一郎** さん (42)
趣味: 街歩き、ドライブ、日本の歴史、いろんな人との出会いを楽しむこと
仕事: 長田地区などの過疎地域の魅力化の提案、移住・定住の相談受付など
仕事において今後やりたいこと: 過疎・高齢化が進む長田地区の空家対策に地域の人々と意見を交えながら取り組んでいきたいと考えています



地域の人も打ち解け毎日元気いっぱい！4月に開園したひまわり保育園ながた分園に通う長男 正輝君 (2歳)。



町まち・ひと・しごと情報交流センター「あつまい」で、移住や定住の相談業務などを行う一郎さん。



長田地区「アトリエロード」の工房で陶芸体験。地域資源を掘り起こして観光に繋げるため、町内を巡る幸代さん。

本町に初めて誕生した夫婦の地域おこし協力隊

1月16日、本町で初めてとなる「地域おこし協力隊」が2人就任しました。「地域おこし協力隊」とは、人口の減少や高齢化が進む中、地方での生活を望む都市部の人たちを迎え入れ、地方への移住、定住を促進しようという国の取り組みです。

就任後は、さまざまな分野での活動に携わり、地域の活性化とまちおこしを支援します。

今回就任した2人は東京都渋谷区から移住してきた笠島一郎さん・幸代さん夫婦。2歳になる長男の保育園が見つからないなどの問題に直面し、今後どう生活していくかを模索していました。

そんな中、昨年6月に東京で開かれた移住相談会で本町の存在を知り、三股をもっと知りたいという思いが強くなりました。そして実際に見なければ分からないと足を運び、豊かな自然が育んだきれいな水とお米のおいしさに感動。そして何より、住む人の心の温かさに触れ、「ここならば家族でのびのびと暮らしていける」と強く感じました。

協力隊の就任が決定するとさっそく長田地区に中古住宅を購入。公民館活動や消防団への加入など、積極的に地域交流を深めています。

「地元の人たちの中には、何もないまち」と言う人もいますが、大きなビルや遊園地はなくても豊かな自然があるという贅沢さに気付いていないだけかもしれません。まずはこのまちの良さを町民の皆さんと一緒に掘り起こし、三股町をもっと元気にしていく。その力の一つになりたいです」と2人は話します。

慣れない土地で生活をしながら、初めて体験する地域おこし協力隊の活動を始めて約4カ月。都市部を離れ、地方での生活を始めた2人だからこそ感じるこの町での良さを発見し、さらにその魅力を町外へ発信する活動に取り組んでいます。

2人への応援ボイス



尾山 卓さん
森木自治公民館長

「地域みんなで笠島さん家族を歓迎しています。過疎対策の一環で取り組んでいる農産物販売のイベントや長田米のブランド化などもアイデアを出し合い、地域を盛り上げる活動をしてほしいと考えています」

いきいきげんき!

~大人も一緒に「食育」~ ★健康バランス食実践のために★

毎月19日は
食育の日 ●問い合わせ：健康管理センター ☎52-8481

旬の食材は おいしい!栄養価が高い!安い!といいたいこと尽くしです。旬の食材を使った健康バランス食を紹介します。ご家庭での献立にご利用ください。

★5月の旬の食材は、アスパラガス、新ジャガイモ、絹サヤ、タケノコです(材料は全て1人分です)。

One Point!

主食…ご飯、パン、麺類(うどん、そば、ラーメン、パスタ)など、体のエネルギー源になるもので、主に炭水化物を多く

含みます。1日のエネルギーの半分以上を主食で取ります。
♪次回は『炭水化物のはたらき』をご紹介します♪

◎主食 ご飯

168キロカロリー 塩分0.7グラム
材 料 ご飯…100グラム

◎副菜 アスパラ入りポテトサラダ

176キロカロリー 塩分0.4グラム
材 料 アスパラガス…1本、新ジャガイモ…50グラム、ゆで卵…1/2個、マヨネーズ…大さじ1、粒マスタード…小さじ1/2、こしょう…少々
作り方 ①ジャガイモは皮ごと柔らかくゆで、一口大に切る。アスパラガスもよくゆで、長さ1.5センチに切る。②ボウルにマヨネーズ、マスタード、こしょうを混ぜ、ジャガイモ、アスパラガスを和える。③一口大に切ったゆで卵も加えて混ぜる。

◎主菜 豆腐の甘辛ステーキ

247キロカロリー 塩分2.0グラム
材 料 木綿豆腐…100グラム、白ネギ…30グラム、絹サヤ…10グラム、片栗粉…大さじ1、油…小さじ2、砂糖…小さじ2、濃口しょう油…小さじ2、みりん…小さじ2、豆板醤…小さじ1/4
作り方 ①豆腐を厚さ1センチの色紙切り(薄く正方形に切る)にし、重しをして水気を切る。②ネギは小口切り、絹サヤは斜め切りにする。③フライパンに油を熱し、片栗粉を薄くまぶした豆腐を入れ、色よく焼き、いったん取り出す。④調味料とネギを入れ煮立ったら

豆腐と絹サヤを入れて煮絡める。

◎副菜 タケノコのみそ汁

50キロカロリー 塩分1.2グラム
材 料 ゆでタケノコ…30グラム、ニンジン…20グラム、タマネギ…30グラム、乾燥ワカメ…少々、だし汁…120グラム、みそ…大さじ1/2
作り方 ①タケノコは薄切り、ニンジンは千切り、タマネギは縦に薄く切る。②だし汁で軟らかく煮て、みそを溶き入れワカメを加える。



外国語指導助手のコーナー

私の生徒はすごい!

私が日本人に「英語は難しいね」と言うと、「日本語の方が難しいくない?」と言われる。日本語には漢字、ひらがなやカタカナがあるのが理由のようです。しかし、私は英語の方が難しいと思っています。なぜなら、ひらがなやカタカナは、文字を見たらすぐに読めますが、英語のアルファベットは大文字や小文字があるうえに、一文字で発音が何個もあるからです。さらに、表記しているけど発音しない「黙字」もあるなど、英語の綴りを読んだり書いたりすることは簡単にはできません!



リプリー・カリー

ん。また、英語と日本語の文型は逆であるため、日本語を話すときに考え方を逆にするのが難しいのですが、文法自体は簡単だと思えます。日本語には複数形がなく、関係代名詞も少なく、動詞も易しいです。英語では主語によって動詞の形が違います。もし母語でなければ、私は英語が苦手だったと思うので、英語の勉強を頑張っている生徒の姿を見て感心しています。英語を学んでいる皆さん、頑張ってください!

青年海外協力隊 in ウガンダ共和国

【第19回】
*「Oli otya」は、ルンガ語で「元気ですか」の意味です。



三股町職員 佐々木 義和



衛生教育や収入向上支援とともに、最も力を入れている活動の一つが水管理組合の活動支援です。ウガンダでは井戸が建設された後は、住民自身で維持管理を行うことになっています。住民を代表してその役割を担うグループが水管理組合です。私の配属先である県庁水事務所では年間約20基の井戸を建設しており、その全てに組織された組合への指導およびその組合メンバーが円滑に活動できるように、井戸利用者への啓発活動を中心に行って来ました。地域ごとに、私と同じ活動を行うことになっている職員が配置されていますが、さまざまな要因で機能しておらず、維持管理ができていない組合が多いです。残された期間では、それらの職員に私の経験、知識を共有していくことに力を注いでいきたいと思えます。



佐々木隊員による井戸利用者集会

Weraba (ではまた)!



みまた座13期生・本公演の様子
昨年の「まちドラ! 2016」
ツアーコンダクターとまち歩き中



問い合わせ
三股町立文化会館
〒889-1901 三股町大字榑山3404-2
TEL.51-3462 FAX.51-3561

●13期目のみまた座

3月26日、自主文化事業・演劇ワークショップ「みまた座」13期生本公演「太陽の昇る日」が行われました。

みまた座とは、毎年6月〜3月に実施している小中高生を対象にした子どものための演劇講座です。演劇監督を劇団こぶく劇場の永山智行さん、講師を同劇団の団員が務め、表現力や想像力を身に付けて、心豊かに成長することを目的に活動しています。

今回の本公演が、みまた座13期生の一年間の集大成となりました。作者は、本町在住で高校2年生の村里桜さん。平成27年度の演劇の台本を書く講座「せりふ書いてみる」の受講生です。みまた座に所属していたこともあり、後輩のみまた座13期生のために台本を書き下ろしました。舞台は、祖母が住んでいた古民家を使い、地域の子どもたちに安く食事を提供する「子ども食堂」を営む由梨子さん

●演劇のお祭り「まちドラ!」

5月26日〜28日は、みまた座演劇フェスティバル「まちドラ!2017」を開催します。町民参加の3チームと九州で活躍している4劇団による7公演が、三股駅から文化会館の間にある特設4会場で上演されます。

まちドラ!ツアーコンダクターの案内で、ぶらぶらとまちを歩きながらお芝居を見て回ります。とっておきの3日間を楽しみませんか? 詳しくは、本紙裏面をご覧ください。

んと、そこに集う子どもたちのお話。美容師役の子は大人の女性に挑み、ミュージシャン役の子はギター演奏に挑むなど、みんな自分の役をのびのびと演じました。

●図書館の電灯がLEDになりました

町立図書館は、天井が高く開放的な施設ですが、照明部品の劣化が進み、頻りに電灯交換を行っていました。そこで、電灯寿命が長く、消費電力の軽減にもつなげるLED照明への交換作業を行いました。長期にわたり館内に薄暗い場所があり、利用者の皆さんには不便な思いをさせていました。

館内の電灯が全てLEDに変わり、館内が明るくなりましたので、快適な環境での読書や学習の時間をお過ごしください。

●県事業パネル展を実施します

図書館では、さまざまな情報発信を目的に、平成28年度から県の事業や情報を紹介するパネル展を実施しています。5月23日〜6月11日は、口蹄疫復興企画展「口蹄疫を忘れない、そして前へ」を実施します。また、パネル展示の他に関連図書も紹介します。さら



新しくなった図書館のLED電灯

県パネル展の様子

●ぶどうの会のおはなし会

毎週水曜日(第三水曜を除く)の午前10時30分から、読み聞かせボランティアグループ「ぶどうの会」によるおはなし会を行っています。絵本の読み聞かせやパネルシアター、年齢に合わせた手遊び、わらべうたなど、親子で楽しめるおはなし会です。5月のおはなし会は10、24、31日です。

●第三金曜日は「としよかん映画会」を行っています

毎月第三金曜日に、映画会を行っています。毎回、心に残る作品を上映しています。次の上映は5月19日です。どうぞご覧ください。



問い合わせ
三股町立図書館
〒889-1901 三股町大字榑山3406-8
TEL.51-3200 FAX.51-3751



包括連携協定を締結しました
都城工業高等専門学校

3月15日、都城工業高等専門学校（桑原裕史校長）との包括連携協定を締結しました。これは、それぞれの資源や機能の活用を図り、相互に協力して地域や人材育成の発展に努めることが目的です。調印式では、木佐貫町長が「都城高専の知見を生かし、農業の省力化や労力を補うための研究、また中心市街地の再開発などを協議していきたい」と話しました。今後は、鳥獣害対策、情報通信技術を使った農作物の生産・販売をはじめ、幅広い分野で連携していきます。



包括連携協定を締結しました
南九州学園

3月17日、学校法人南九州学園（長谷川二郎理事長）との包括連携協定を締結しました。同学園とは、2009年の南九州大学都城キャンパス開設以降、同大学の学生が町有公園のデザインを書いたり、町内の学校で課外授業を行うなど、さまざまな分野で連携してきました。今後、人口減少社会が進む中で、地域の課題はますます多様化・複雑化していくため、双方の資源を活用した連携を今まで以上に強め、地域の活性化や人材育成を推進していきます。



南九州大学生
三股中で課外授業

3月27・28日、三股中学校の1・2年生を対象とした春休みの課外授業「スタディーサポート」が行われました。これは、地域連携教育の一環で、学力向上を目的に同校が南九州大学に協力を依頼し、初めて実施されたものです。この日は、南九州大学の2・4年生8人と三股中学校の教職員が協力し合い、生徒たちに寄り添いながら数学や英語などを個別に指導。参加した生徒たちは、積極的に質問しながら苦手を克服に努めていました。



48年間ありがとう！
長田へき地保育所閉園

4月2日、昨年度で閉園となった長田へき地保育所で、開園から48年間の感謝を込めたお別れ会が行われました。これは、同園の保育士や父母の会が中心となり、園児や卒園生とその親、先生たちの思い出が詰まったこの場所への恩返しとして企画されたものです。2・5歳が同じ教室で過ごす特別な環境は、みんなが兄弟姉妹のような関係性を育んできました。この強いつながりは、新しく完成した「ひまわり保育園」が分園として受け継がれ、続いていきます。



新年度の決意新たに
町スポーツ少年団結団式

4月12日、町スポーツ少年団（遠原正三本部長）は、「平成29年度三股町スポーツ少年団結団式」を町武道体育館で行いました。これは、新年度の決意表明を行い、少年団活動の意義を深めるために毎年開催される行事で、町内20団体の団員約350人が参加。団員を代表して朝倉悠仁さんが誓いの言葉を宣言しました。最後に、中村勇太さんの先導でスポーツ少年団綱領を全員で朗読すると、団員たちは今年活躍を誓い、目を輝かせていました。



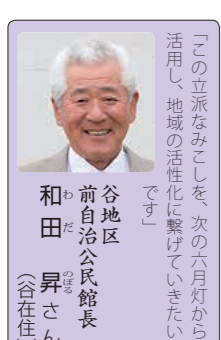
町の安全のため決意新たに
消防団 辞令交付式



4月8日、町消防団（朝倉勝昭団長・160人）の平成29年度辞令交付式が、勤労者体育センターで行われました。式では、新部長1人、新副部長1人、新入団員12人、新ラップパ隊員1人に朝倉団長が辞令を交付しました。

その後、辞令を受けた団員を代表して第4部の緒方裕士部長が「忠実に消防の義務を遂行することを誓います」と力強く宣誓。新団員たちは緊張した面持ちで消防団の使命を強く感じている様子でした。引き続き、3月31日付で退団した第4部の山内和広部長以下9人の団員の家族に、木佐貫町長から慰労金が手渡されました。また、日本消防協会からの精績章表彰伝達やラップパ隊の演奏も行われ、式は終始厳粛な雰囲気にも包まれていました。

【新部長】（第4部）緒方裕士
【新副部長】（第4部）釘元求
【新ラップパ隊員】（第2部）河野藤吉
【新入団員】（機動本部）岡林優
（第1部）高山大器、足立伊織
（第3部）佐々木雄二、大峰崇史
（第4部）有村正樹、北田広宣、上西由弘
（第5部）笠島一郎
（第6部）瀬尾星児
（第7部）綿屋利洋
（ラップパ隊）中村香織



ひかりの森こども園
木製アスレチック完成

3月初旬、「ひかりの森こども園」の園庭に、県産スギを使った巨大な木製遊具が誕生しました。体力を付けながら子どもたちに木の温かみを感じてもらおうと、園長が町内の建設会社代表と設計し、県の補助を受けて設置。子どもたちは登ったり、ぶら下がったりしながらこの遊具を使ったりしながらこの遊具を使った遊びを満喫しています。屋敷和久園長は「子どもたちがゆったりと自由に遊び、学べる環境作りが大切。この遊具が新たな刺激を与えてくれるはず」と話しました。



子どもみこし
谷自治公民館へ目録贈呈

4月16日、伝統文化の継承を図るため、子どもみこしを寄贈する事業を行っている霧島酒造（都城市下川東）から、夏祭りなどの地域交流活動を行う町内の谷自治公民館関係者へ目録が手渡されました。子どもみこしの寄贈は創業100周年事業の一環で、審査や抽選を経て活動が盛んな谷地区が選ばれました。目録贈呈式では江夏順行社長が「子どもたちが祭りで見こしを担ぎ、地域との絆を深め、都城盆地の伝統、心を継承してほしい」と話しました。

上米公園に新しい遊具が完成しました

大型遊具が並ぶ上米公園に、幼児でも気軽に遊べる遊具を新しく設置しました。大人が付き添い、注意事項を守って使用してください。



■問い合わせ＝
都市整備課 施設整備係
☎52-9067

合併浄化槽の補助制度をご利用ください

町では、生活排水による大淀川の水質汚濁の防止と快適な生活環境の創造を目的に、浄化槽の設置に対する補助を行っています。

※新築に対する補助はありません。

人槽区分	汲取りまたは単独処理浄化槽からの改築の場合
5人槽	33万2,000円
6～7人槽	41万4,000円
8～10人槽	54万8,000円
11～20人槽	54万8,000円

単独処理浄化槽から合併処理浄化槽へ転換する人のうち、既設の単独処理浄化槽を撤去する場合は上の表の金額に上乗せして撤去にかかる費用9万円を上限に補助する制度を設けています。

■補助申請の方法＝

合併処理浄化槽の設置工事を始める前に補助金交付申請をし、補助金交付決定通知を受けてください。交付決定前に工事を始めますと補助金の交付が受けられなくなります(交付決定前に職員が現場確認を行います)。また、県が指定する浄化槽工事登録業者以外で工事を行うと補助が受けられません。※補助金には限りがありますので予算に達した時点で終了となります。

■補助の対象＝

居住の用に供する建物(併用住宅の場合は、延べ床面積の2分の1以上が

住居部分であること)で、既設のくみ取り・単独処理浄化槽から合併処理浄化槽へ転換を図る人。ただし、寄宿舍や別荘は除きます。

■補助の要件＝

- 公共下水道または農業集落排水処理区域外であること。
- 申請者と同居する世帯全員が町税等を滞納していないこと。(世帯用の「滞納のない証明」を添付すること)
- 県が指定する浄化槽設置者講習会を受講していること、など

■問い合わせ＝
環境水道課 環境保全係
☎52-9082

「人権擁護委員の日」に特設相談所を開設します

◎6月1日は「人権擁護委員の日」

全国人権擁護委員連合会では、人権への理解を深めるため、人権擁護委員法の施行日である6月1日を「人権擁護委員の日」と定めています。これに伴い、町では人権に関する特別相談所を開設します。

いじめ、虐待などの「人権相談」だけでなく、家族関係(夫婦・親子・離婚・扶養・相続)・近隣関係、金銭貸借、借地借家、登記などの問題でお困りの人は、人権擁護委員または宮崎地方法務局都城支局(☎22-0490)へご相談ください。相談は無料で、秘密は固く守られます。

【特設相談所】

■日時＝6月1日(木)午前10時～午後3時

■場所＝JR三股駅 多目的ホール

◎町内の人権擁護委員

本町で活動する人権擁護委員は、次の5人です。人権擁護委員は、町長が推薦し、法務大臣から委嘱されています。
黒木兼一郎さん・今村理絵さん・馬場真吾さん・栗畑実余子さん・大隣雅春さん

～人権擁護委員はあなたのまちの相談パートナーです～

■問い合わせ＝
総務課 行政係
☎52-1112

家庭用電動生ごみ処理機購入費の一部を補助します

「家庭用電動生ごみ処理機」とは、家庭から出た生ごみを減量化・堆肥化できる機械です。生ごみの量が減り、処理後は臭いもなくなり肥料として活用できます。家庭でできる環境保全活動に取り組みませんか？

■補助対象＝

- 次の要件に全て該当する人
- ① 町内に住所があり、引き続き住む予定の人※法人を除く。
 - ② 家庭で使用するために、町内または都城市内の販売店から電動生ごみ処理機を購入する人。※購入済みのものは対象外です。
 - ③ 電動生ごみ処理機購入費補助金を過去に一度も受けたことがない世帯
※補助対象は1世帯に1台です。
 - ④ 町税の滞納がない人
 - ⑤ 処理機の使用状況などに関する調査に協力できる人
 - ⑥ 補助金の交付決定日から平成30年3月30日(金)までに購入したもの

■補助金額＝本体購入金額の半額(100円未満は切り捨て)。ただし、補助額の上限は3万円です。

※補助対象となるのは処理機本体の購入費(税込み)のみで、取り付け費用・付属品代・配達料などは対象なりません。

■受付期間＝平成30年2月28日(水)まで※予定件数に達し次第、終了となります。ご了承ください。

■その他＝補助金交付申請・実績報告など、各種書類の提出が必要です。

■問い合わせ＝
環境水道課 環境保全係
☎52-9082

「緑の募金」にご協力ください

(社)宮崎県緑化推進機構は「県民参加の森林づくり」を目指して「緑の募

金」を行っています。皆さんの善意で集まった「緑の募金」は、森林づくりボランティア活動などによる森林の整備、緑化の推進、国際緑化協力に使われます。明るく住みよい未来に向けて、緑豊かな郷土を築くため、皆さんのご支援とご理解をお願いします。

■昨年度の募金額＝129万6,100円
全額宮崎県緑化推進機構に納付しました。皆さんのご協力、誠にありがとうございました。

■主な使い道＝

- 森林の整備事業……29万9,173円
- 緑化推進事業……53万7,235円
- みどりの少年団活動費助成……15万円

■募金期間＝5月31日(水)まで
■問い合わせ＝
みどりの推進会議事務局(農業振興課内)
☎52-9089

裁判所見学会を実施します

5月1日から7日は憲法週間です。これに合わせて、地域の皆さんに裁判所のことを身近に感じてもらうように、都城の裁判所で見学会を実施します。この機会にぜひ当裁判所にお越しください。

■日時＝5月25日(木)
■時間＝午前9時30分～11時30分

■場所＝宮崎地方裁判所都城支部(都城市八幡町2-3 合同庁舎近く。旧市民文化ホール隣)

■問い合わせ＝
宮崎地方裁判所都城支部 庶務課
☎23-4131

※事前に電話で予約をしてください。人数に限りがありますので早めにお問い合わせください。

6月4日(日)～10日(土)は「危険物安全週間」です

消防庁では、危険物を取り扱う事業所の自主保安体制の確立を図るため、6月4日(日)～10日(土)を「危険物安全週間」とし、危険物の保安に対する意識の高揚と啓発を全国的に推進して

います。

これを契機に、事業所は自主保安体制を確立していただき、町民の皆さんも、セルフ給油所などで給油するときは注意事項をよく読んで、事故防止に努めてください。

◎平成29年度推進標語

『あなたなら 無事故の着地 決められる!』

■問い合わせ＝
都城市消防局 予防課
☎22-8884

避難誘導灯を設置しました

大規模災害時に、避難所や避難経路が分からない人でも安全に避難できるように、避難誘導灯を設置しました。災害で停電が発生しても安全に避難できるように、太陽電池式LED仕様の誘導灯となっています。



設置場所は、各地区の避難所である地区分館と三股西小体育館、町の中心部の避難所である中央公民館や町総合福祉施設「元気の杜」などの施設と、これらへ誘導する避難経路に37基設置しました。

■問い合わせ＝
総務課 危機管理係
☎52-1110

5月は自動車税を納める月です

自動車税は、4月1日現在で宮崎運輸支局に登録されている自動車の所有者または使用者に課税されます。自動車をお持ちの人(法人を含む)は、5月31日(水)までに自動車税を納めてください。納付は、金融機関、県税・総務事務所、コンビニエンスストアのほか、パソコンや携帯電話などインターネット環境があればクレジットカードを利用して納めることもできます(詳しくは納税通知書をご覧ください)。5月中

旬までに納税通知書が届かない場合は、近くの県税・総務事務所までご連絡ください。

なお、障害がある人のために使用する自動車は、一定の要件に該当する場合、納期限までに申請すれば、自動車税が減免される場合がありますので、早めにご連絡ください。

■問い合わせ＝
都城県税・総務事務所
☎23-4516

産業保健の相談を無料で受け付けます

労働者数50人未満の小規模事業場の事業者や小規模事業場で働く人を対象として、労働安全衛生法で定められた保健指導などを産業医・保健師が無料でいたします。

■内容＝健康相談、保健指導など
※事前の申し込みが必要です。

■問い合わせ＝
都城・西諸地域産業保健センター
☎070-2153-0823

愛のご寄付

■寄付者一覧

平成29年3月1日から3月31日まで
社会福祉法人 三股町社会福祉協議会

・忌明寄付

寄付者	続柄	故人名	年齢	地区	金額
森 好幸	母	好子	82	下新	3万円
森 千津子	夫	篤美	74	下新	3万円
橋口 学	母	シツ子	91	前目	3万円
東 ハツ子	夫	愿	79	前目	3万円
上牧 益夫	父	時雄	101	餅原	2万円
堂村 和秋	母	フミ子	91	蓼池	3万円
内村カチ子	夫	善家	86	蓼池	5万円
内村みさ子	夫	次廣	68	山王原	3万円
小椋 絹代	父	満留榮	91	下新	3万円
内村ツルエ	夫	良秋	69	寺柱	1万円
福田 健一	母	ミキ	96	東植木	2万円
上村ミヨ子	夫	安男	89	上米	3万円

・一般寄付

手あそび倶楽部
代表 岩崎寿子……………3,543円
ボランティアグループ ほうれんそう
代表 長野征子……………5,000円

Children

子ども

健康管理センターからのお知らせ

●健康管理センター ☎52-8481

●赤ちゃん健診

■期日=6月1日(木)

■受付=午後1時~1時30分

■対象者=

- 健診=平成28年5月、11月、平成29年3月生まれ
- 相談=平成28年7月、9月、平成29年1月生まれ

■準備するもの=母子健康手帳(おっぱい相談希望者はタオル3枚程度をお持ちください)

※子どもの月齢に応じて医師の診察を行います。栄養相談やおっぱい相談も実施しますので、ぜひご利用ください。

●小児救急医療電話相談(#8000)を利用しましょう

県では、夜間、小児救急患者の保護者などからの電話相談窓口を設置しています。夜間、子どもの急な病気やケガで心配なとき、病院へ行くべきかどうか判断に迷ったときにご利用ください。保護者の目から見て、明らかに緊急の場合は、119番をご利用ください。

■相談電話番号=

#8000(携帯電話、プッシュ回線対応固定電話)
0985-35-8855(ダイヤル回線)

※相談は無料です。ただし通話料は利用者負担となります。

■相談時間=毎日、午後7時~翌午前8時まで

小児科医の支援体制のもと、看護師が相談に応じます。

子育て支援センターからのお知らせ

●子育て支援センター ☎52-8101

●子育て支援センターに遊びにきませんか?

子育て支援センターは、町総合福祉センター「元気の杜」の中にあります。利用できるのは、未就学の子どもと保護者です。※保護者同伴が原則

月・火・木曜日の午前9時~正午までと午後1時~3時まで、金曜日は午前9時~正午までセンターを開放しています。子どもと遊べる場所を探している、お友達をつくりたいお母さんたち、ぜひ親子で遊びに来てください。

●救急法講習会

■期日=5月12日(金)

■時間=午前10時30分~11時30分

■内容=小児に対するAED(自動体外式除細動器)の使用法と心肺蘇生法について

●誕生会(4・5月生まれのお友達)

■期日=5月16日(火)

■時間=午前10時~11時

■内容=誕生日のお友達をみんなでお祝いしましょう。

●友達つろう!一緒にあそぼう!

子育て中のママたちのサークル「いもん子クラブ」と手

遊びや製作を通して触れ合ひましょう。

■期日=5月18日(木)

■時間=午前10時30分~11時

●親子ふれあいコンサート

笑顔を運ぶ音楽団「小さな音楽会」の、生の歌と演奏で楽しい時間を過ごしましょう。

■期日=5月23日(火)

■時間=午前10時~11時

■場所=町総合福祉センター「元気の杜」大会議室

●おはなし会

読み聞かせボランティアグループ「おおきな木」による読み聞かせを行います。

■期日=6月1日(木)

■時間=午前10時30分~11時

●リトミック

~音とリズムをお母さんと一緒に楽しみましょう~

■期日=6月13日(火)

■時間=午前10時~(30分)2歳未満対象

午前10時30分~(30分)2歳以上対象

■場所=町総合福祉センター「元気の杜」大会議室

■講師=川崎 圭子 先生

■申込先=子育て支援センター ☎52-8101

それぞれ、8組限定となります。

※ただし、「1人で立つ」、「歩く」ことが可能な幼児。

ファミリー・サポート・センターたんぼぼからのお知らせ

●ファミリー・サポート・センターたんぼぼ ☎51-5688

当センターは、ご近所で助け合う子育てを組織化したものです。

”依頼者は信頼・安心して預け、

提供者は大切にわいがって預かってくれる”

そんな、お互いにとって優しさを喜びが響き合うことを大切にしながら活動を行っています。

- ・子育てを手助けしてほしい人→おねがい(依頼)会員
- ・子育ての援助をしたい人→まかせて(提供)会員

育児を頑張り過ぎていませんか?地域の人に甘えてみませんか?1人で悩まず、まずは気軽に相談してください。

●利用料金の助成を行っています

子ども1人1時間当たり200円の助成を行っています。※子どもを2人以上預ける場合は、これまでどおり2人目から基準額の半額ですが、利用料の助成は1人目だけとなります。

●現在行っている援助活動

- ・用事やリフレッシュをしたいときの預かり
- ・習い事、幼稚園・保育園などへの送迎
- ・児童館などへの迎えと預かり、校区外学校への送迎

General

一般

健康管理センターからのお知らせ

●健康管理センター ☎52-8481

●リズムウォーキング

■期日=5月15日(月)

■時間=午前10時~11時

■対象=町民

■場所=健康管理センター

※音楽に合わせてながら、ストレッチや歩く動作を中心に、楽しく体を動かします。登録後すぐに参加できます。動きやすい服装で、室内履きをご準備ください。

●人間ドック料金の一部を助成します

30歳~70歳までの5歳ごとの節目の人を対象に、人間ドック料金の一部助成を行います。受診希望者は、受診券の交付をしますので、受診券交付期間に町健康管理センターへお越しください。

■対象者は以下の生年月日に該当する人です。

年齢	生年月日
30歳	昭和62年4月2日~昭和63年4月1日
35歳	昭和57年4月2日~昭和58年4月1日
40歳	昭和52年4月2日~昭和53年4月1日
45歳	昭和47年4月2日~昭和48年4月1日
50歳	昭和42年4月2日~昭和43年4月1日
55歳	昭和37年4月2日~昭和38年4月1日
60歳	昭和32年4月2日~昭和33年4月1日
65歳	昭和27年4月2日~昭和28年4月1日
70歳	昭和22年4月2日~昭和23年4月1日

※職場などでドックを受ける機会がない町民、130人限定です。定員になり次第締め切ります。

※国民健康保険の人で、この人間ドックを受ける人は、町国保特定健診(個別・集団)は受けられません。

■受診券交付期間=

6月1日(木)~6月14日(水) ※土曜・日曜を除く
時間:午前9時30分~正午まで
※電話での受け付けはできません。

■準備するもの=

- ・印かん(認め印可)
 - ・健康保険証または運転免許証などの身分を証明できるもの
- ※代理人が申請する場合は、代理人の身分証明ができるものも必要です。

■人間ドック実施期間

6月~平成30年3月末まで

■料金=個人負担7,800円(3万円を町が助成)

※人間ドック検査項目以外の検査や精密検査の費用は、個人負担となります。

■検査項目=

- ①診察(胸部・腹部聴診)
- ②身体計測(身長、体重、標準体重、BMI、腹囲)
- ③循環器検査(血圧、安静時心電図)

- ④消化器検査(胃カメラ、便潜血2日法)
- ⑤胸部CT検査
- ⑥腹部超音波検査
- ⑦採血(貧血、電解質、脂質、肝機能、膵機能、腎機能、糖尿病、血液型)
- ⑧尿検査

■実施医療機関=

受診券交付時に、医療機関一覧をお渡しします。

※受診券を受け取ってから、個人で医療機関に電話をかけ、予約をしてください。

Advanced age

高齢者(介護保険)

地域包括支援センターからのお知らせ

●三股町地域包括支援センター ☎52-8634

●ノルディックウォーキングに参加してみませんか?

地域包括支援センターでは、ノルディックウォーキング教室を開催しています。これは、災害時に歩いて避難できる体づくりや介護予防、地域の見守りや多世代で交流できる場作りなどを目的としています。毎週1回、中央開催として元気の杜で教室を開催しています。参加条件は特にありませんので、ノルディックウォーキングを体験してみたい人は気軽にご参加ください。

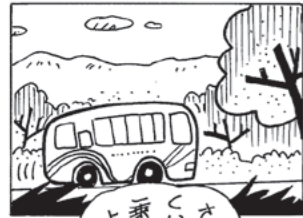
- 開催日=毎週木曜日 午前10時から1時間程度
- 場所=町総合福祉センター「元気の杜」芝生広場
- 参加費=無料 ※ボールの貸し出しも無料です。

●足もと元気教室

■日程=5月17日~6月15日までの分

地区名	時間	場所	期日
第1地区	午前9時30分~11時 ※5月26日は 午後1時30分~3時	第1地区分館	5月19日(金)
			5月26日(金)
			6月2日(金)
第2地区	午後1時30分~3時	第2地区交流プラザ	5月25日(木) 6月1日(木)
第3地区	午後1時30分~3時	第3地区分館	6月8日(木)
第4地区	午前9時30分~11時	第4地区分館	5月17日(水)
第5地区	午後1時30分~3時	轟木集落館	5月18日(木) 5月25日(木) 6月1日(木) 6月15日(木)
蓼池	午前9時30分~11時	蓼池児童館	5月18日(木) 5月25日(木) 6月1日(木) 6月15日(木)
餅原	午前9時30分~11時	餅原研修館	5月15日(月)
三原	午後1時30分~3時	三原地区 コミュニティセンター	5月17日(水)
下新	午前9時30分~11時	第7地区分館	6月9日(金)
今市	午前9時30分~11時	今市児童館	6月5日(月)
中原	午前9時30分~11時	中原地区 コミュニティセンター	5月24日(水) 6月14日(水)
花見原	午前9時30分~11時	花見原地区 コミュニティセンター	6月7日(水)
第8地区	午前9時30分~11時	第8地区分館	5月26日(金)
第9地区	午後1時30分~3時	第9地区分館	5月24日(水) 6月14日(水)

■準備するもの=体操のできる服装、シューズ、水分補給用の飲み物
※5月1日~15日の日程は、「広報みまた」先月号をご参照ください。



◎ 今月の表紙

『屋根より高くのびのびと』



手作りのこいのぼり

5月5日は端午の節句。子どもの健やかな成長を願ってお祝いする日として、こいのぼりを飾ります。三股中央保育園の園児たちが、こいのぼりを手作りしました。色紙を使った多彩なこいのぼりを掲げて園庭を所狭しと駆け回る園児たち。みんなの夢も空高く舞い上がります。

みまた 暮らしのカレンダー

5月1日(月)～6月10日(土)

※休日急患診療機関の診療時間は午前9時～午後6時です。やむを得ず変更する場合がありますので、☎23-5555でご確認ください(夜間は都城夜間急病センター☎36-8890まで)。なお歯科については☎25-4100にお問い合わせください。

◎ 5月の予定

1	月	・可燃物	・図書館休館日
2	火	・可燃物	
3	水	◎皇中小児科医院(小) ☎52-6000(三股町)	
		◎おおくぼクリニック(内) ☎26-1500(千町)	
		◎戸嶋病院(内) ☎22-1437(都元町)	
		◎安藤胃腸科外科医院(海・外・内) ☎39-2226(豊満町)	
		◎よしかわクリニック(麻・整・内) ☎23-9384(前田町)	
		◎野田医院(産・婦) ☎24-8553(蔵原町)	・図書館休館日
4	木	◎城南病院(小・内) ☎23-2844(大王町)	
		◎瀬ノ口医院(内・消) ☎25-5155(姫城町)	
		◎大橋クリニック(内・消・リハ) ☎37-0539(庄内町)	
		◎三州病院(外・胃・内) ☎22-0230(花緑町)	
		◎倉内整形外科病院(整) ☎22-1252(上町)	
		◎くぼた眼科(眼) ☎26-3100(南風町)	・図書館休館日
5	金	◎児玉小児科(小) ☎25-5570(花緑町)	
		◎ベテスダクリニック(内) ☎22-1700(年見町)	
		◎しげひらクリニック(内) ☎27-5555(神之山町)	
		◎もりやま脳神経外科(脳) ☎21-6888(久保原町)	
		◎速見泌尿器科医院(泌) ☎24-8344(妻ヶ丘町)	
		◎いわよし耳鼻咽喉科クリニック(耳鼻) ☎36-5555(千町)	・可燃物
6	土	◎柳田病院(小・内) ☎22-4862(東町)	
		◎野辺医院(内・胃) ☎22-0153(上町)	
		◎大岐医院(内・胃) ☎57-2025(山之口町)	
		◎宗正病院(外) ☎22-4380(八幡町)	
		◎寺本整形外科医院(整) ☎22-1171(北原町)	
		◎かみながえクリニック(耳鼻) ☎25-0224(上長坂町)	・図書館休館日
7	日	◎早水公園クリニック(小・外・消・ア) ☎36-6117(早水町)	
		◎共立医院(内) ☎22-0213(蔵原町)	
		◎坂田医院(内・消・胃) ☎51-2003(三股町)	
		◎たかお浜田医院(外・内) ☎22-8818(鹿尾)	
		◎どいクリニック(外・胃・内) ☎22-1825(上東町)	
		◎宮田眼科病院(眼) ☎22-1441(蔵原町)	
8	月	・可燃物	・図書館休館日
9	火	・可燃物	
10	水		
11	木	・白色トレイ・ペットボトル	
12	金	・可燃物	
13	土		
14	日	◎山内小児科医院(小) ☎22-0048(上町)	
		◎村上循環器内科クリニック(内) ☎25-2700(宮丸町)	
		◎宇宿医院(内・胃・消) ☎25-9031(栄町)	
		◎野口脳神経外科(脳) ☎47-1800(太郎坊町)	
		◎江夏整形外科クリニック(整・リウマ) ☎51-1122(三股町)	
		◎小山西山田眼科医院(眼) ☎22-0710(松元町)	・図書館休館日
5	月	・可燃物	・図書館休館日
6	火	・可燃物	
7	水		
8	木	・白色トレイ・ペットボトル	
9	金	・可燃物	
10	土		

15	月	・可燃物	・図書館休館日
16	火	・可燃物	
17	水		・図書館休館日
18	木	・缶・瓶	
19	金	・可燃物	
20	土		
21	日	◎富田医院(内・小) ☎23-4586(栄町)	
		◎坂元医院(内・胃) ☎22-0360(年田町)	
		◎黒松病院(内) ☎38-1120(金田町)	
		◎都北岐島クリニック(再・外) ☎38-6060(都北町)	
		◎もちお姥原医院(整・形) ☎21-5355(義原町)	
		◎いそいち産婦人科医院(産・婦) ☎22-4585(平塚町)	
22	月	・可燃物	・図書館休館日
23	火	・可燃物	
24	水		
25	木	・不燃物	
26	金	・可燃物	
27	土		
28	日	◎沖水こどもクリニック(小) ☎27-5656(太郎坊町)	
		◎鶴木循環器内科医院(内) ☎26-0008(花緑町)	
		◎いづみ内科医院(内) ☎22-7111(鹿尾)	
		◎川畑医院(外・胃) ☎46-3225(年見町)	
		◎小牧病院(整) ☎24-1212(立野町)	
		◎すみ産婦人科医院(産・婦) ☎23-1152(東町)	
29	月	・可燃物	・図書館休館日
30	火	・可燃物	
31	水		

◎ 6月の予定

1	木		
2	金	・可燃物	
3	土		
4	日	◎山内小児科医院(小) ☎22-0048(上町)	
		◎村上循環器内科クリニック(内) ☎25-2700(宮丸町)	
		◎宇宿医院(内・胃・消) ☎25-9031(栄町)	
		◎野口脳神経外科(脳) ☎47-1800(太郎坊町)	
		◎江夏整形外科クリニック(整・リウマ) ☎51-1122(三股町)	
		◎小山西山田眼科医院(眼) ☎22-0710(松元町)	・図書館休館日
5	月	・可燃物	・図書館休館日
6	火	・可燃物	
7	水		
8	木	・白色トレイ・ペットボトル	
9	金	・可燃物	
10	土		

「この先の生活が不安で仕方がない……」裁判でご遺族の方が言われたこの言葉を思うことで、今の私の償いの毎日が始まりました。

その年の夏、私は片側二車線が交わる交差点で、通勤途中の方の右折待ち軽自動車に、側面から衝突し横転させ、死に至らせてしまいました。原因は、お酒に酔って正しに運転ができず、信号を見落とすといった悪質で、一方的な私の責任によるものです。

そのときの私は、なぜ自分が普段運転したこともない道にいたのか、理解することができない程、お酒に酔ってしまいました。さらに事故前、友人とお酒を飲んでいたので、なんと事故時はその友人を乗せ、友人の車を運転していたのです。そのことすら思い出せないほど、お酒に酔っていたのです。アルコールの呼気量は0.6ミリアでした。

私はその場で現行犯逮捕され、警察署で被害者が亡くなられたことを知らされました。私は、どうしたら良いのか分からなくなりました。さらに、ご遺族の方から私の知らない被害者の方の家庭状況も聞かされました。大学に進もうとご子息、持病を抱えた生活を不安に思う奥様。そのような家族を支える方の命を奪ってしまったのです。私は「なぜ自分か生き残ってしまったのか」と涙が止まりませんでした。代わ

後悔先に立たず…… ①

I・T 24歳 会社員

れるのなら代わりたいたい思いでいっぱいになりました。しかし、そうすることはできないのです。(以下次号)

※ 贖いとは、罪を償うという意味。ここに掲載してある手記は、交通事故を引き起こして刑務所で罪の償いをしていく人たちの悔いの記録です。

一瞬の過ちによって、家族、恋人、友人など親しい人々から隔絶され、自ら犯した罪を反省している様子が文脈の端端から伝わってきます。

このような悲惨な事故を引き起こさないよう、心の戒めにしていただきたいと思えます。

(一財)東京交通安全協会提供

交通事故(人身)発生ワースト順位 ◎県内第17位/平成29年2月28日現在(全26市町村中) ※ワースト…悪い方からの順位

税 税務財政課からのお知らせ

5月31日(水)の納期限までに納付しましょう

● 軽自動車税
口座振替日は5月25日(木)です。また、再振替日は6月12日(月)に行います。振替日の前日までに預貯金口座の残高確認をお願いします。口座の解約などで振替ができなかった場合は、「口座振替不能用の納付書」を送付します。納付書に記載されている納付場所で早めに納めてください。

町税の納付は「安心・便利・確実」な口座振替をご利用ください

● 申し込み手続き
● 口座振替依頼書は町役場税務財政課のほか、町指定金融機関(都城農業協同組合、宮崎銀行など)や郵便局にあります。
● 金融機関などに「預金通帳」「口座届け出印」をお持ちになり、口座振替依頼書に必要事項を記入のうえ、申し込

● 金融機関など(各支店・各支所)
都城農業協同組合、宮崎銀行、宮崎太陽銀行、都城信用金庫、鹿児島銀行、郵便局、九州労働金庫

● 口座振替ができる町税
町民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税

● 口座振替ができる預貯金の種類
普通預金、当座預金、納税準備預金、通常郵便貯金

● 口座振替の開始月
ご依頼日の翌月または翌々月からの引き落としになります。

● 振替日
毎月25日(金融機関が休みの場合、翌営業日になります)

● 注意事項
毎月25日の口座振替日の翌月10日(金融機関が休みの場合、翌営業日になります)に再振替を行っています。再振替でも引き落としできなかった場合は、町役場窓口で納付することになります。

■ 問い合わせ=納税管理係 ☎52-9635

・町税の納付は「安心・便利・確実」な口座振替のご利用を! ・この社会 あなたの税が生きている ・たばこは町内で買ひましょ



アートで地域にチカラを！

育ててくれた古里への思い

怖 いほどの精気に満ちた奇妙な顔。見る人を不思議な世界へ引き込む瞳が特徴的な絵。「顔の絵には、そのときの自分の技法、感性や気持ちが見れる。いろんなジャンルを描くが、顔の絵だけは、画家としての自分がブレないための軸として描き続けた」と語る。大学で絵画を専攻し、卒業後は美術講師も務めたが、自分の表現をもっと突き詰めたいと、

クロースアップ
まちを支える人たち 97
下新在住 栗畑泰三さん(32)

創作に没頭する道を選び、鹿児島で活動していた。東京での個展開催や、公募展での受賞歴もある。昨年末に帰省し、三股の山々に囲まれた納屋をアトリエに、この場所でもしか描けない作品を生み出す。「地元のアートで貢献したいという気持ちがあった。時間はかかっても、アートが溶け込む町を目指してアートの文化的価値を育て、誰もが触れ合えるものになりたい」。手作りの小さなアトリエから大きな夢が動き出した。

★ わが家の一番星 ★

末廣 勇飛くん

すえひろ ゆうひ
◎平成28年1月13日生まれ(1歳)
◎末廣高史さん・よしみさんの長男



いつもニコニコなコウヒコくんの笑顔に毎日癒されちゃいます！これからも健やかに成長してね！

久保 穂佳ちゃん

くぼ ほのか
◎平成28年9月13日生まれ(0歳)
◎久保直貴さん・梨絵さんの長女



みんなを笑顔にしてくれるほのかちゃん♡いつもニコニコ、笑顔のステキな女の子になってね！

★ わが家の一番星 ★

三股文芸

219

「短歌」◆三股短歌会

白きもの混じりて光る子の髪を愛しと思う母親なれば

三浦 好子

40歳も半ばを迎えんとする息子の髪に光るものが増えてきました。母親にとって、いつまでも子どもであるというこの感情は愛おしいものに尽きます。

ひな祭りもうすぐ二歳祝ひして桃の花よりきれいなあわれ

原田 恵津子

女の子の祭りは何しろ彩りも良くきれいです。孫を思う気持ちはどここの家庭でも一緒かなと思います。

◎わが家の一番星

町内在住で3歳以下のお子さんについて、掲載申込書に写真を添えてお申し込みください。

◎ご長寿万歳

町内在住で80歳以上の元気な高齢者について、掲載申込書に写真を添えてお申し込みください。

※「わが家の一番星」「ご長寿万歳」の掲載申込書は町役場にあります。また町公式サイトからダウンロードすることもできます。

(町公式サイトアドレス… <http://www.town.mimata.lg.jp/>)

■問い合わせ 総務課 秘書広報係 ☎52-1113(直通)

■茶しよけ

4月から広報担当となりました。町役場に入庁して17年目になりますが、今回の異動は自分自身にとつて、まさに晴天の霹靂であり「果たして自分に務まるのか」それが最初の率直な気持ちでした。これまで発行されてきた広報紙を読み返しながら、歴代広報担当が残してきた実績と広報に対する情熱をひしひしと感じています。そして傍らで寄り添って悩みを共有してくれる前任者の地域への思い、言葉の数々を必死に追いかける日々です。それらの思いに少くも

つても近づけるよう、一歩前進していきます。広報の作成過程で一緒に取り組む同僚や上司のサポートを受けながら、町民の皆さんに広く親しまれる広報を目指します。今月号の作成に関わりは11月、あらためて本町の広報紙がさまざまな人の関わりと力の結集で作られていることを強く感じました。これからは、町内を駆け巡り、皆さんの生活のいろいろな場面にお邪魔させていただくこととなります。ご協力とご指導の程、よろしくお願い致します。(へせ)

◎町の生い立ち

いろいろと発掘される土器などから、新石器時代より三股町各所に人が住んでいたことがわかります。また、その名の起源は「古くから川三条、股になりて流れたり」と古書にあって、明治初年、五戸長を一丸として、戸長役場と改称しました。当時の地頭・三島通庸(みしまちつね)は荒涼たる原野に土木を興し、産業を奨励し、教育の振興を図って村づくりを成し、ここ三股の基礎が築かれたのです。

明治22年、町村制実施により三股村となり、昭和23年5月3日に町制を施行して名実共に三股町として発足しました。以来自治の発展に努め、文化農村建設へとまい進し、今や数多くの企業誘致により町民の所得向上を図りながら町民参加型の「自立と協働で創る 元気なまち」を目指し、躍進しています。

◎町章/町の木「イチョウ」を図案化したもので、外形は丸く円満で輪、すなわち和やかさを表し無限を意味しています。

- ◎町の花/サツキ
- ◎町の鳥/ホオジロ
- ◎町の木/イチョウ



三股町の人口

平成29年4月1日現在

- ・男/11,778人・女/13,640人・計/25,418人(前月比-46人)
- ・世帯数/10,083戸(+28戸)・出生/21人・死亡/35人
- ・転入/226人・転出/258人

No.561 2017.5
発行・編集/三股町 総務課
〒889-1995 宮崎県北諸県郡三股町五本松1番地1
TEL0986-52-1111(代表) FAX0986-52-4944
町公式URL..... <http://www.town.mimata.miyazaki.jp/>
町FacebookURL..... <https://www.facebook.com/mimatatown>

三股町物産館よかもんや 情報発信コーナー

んじや様だより

第55回

こだわりの三股町産

夢池にある「株上沖産業」の『ほんもの手づくり』を紹介いたします。この商品は、たくあん漬けです。町内産のダイコンだけを使い、化学調味料などは不使用。唐辛子も入っていない、ピリッとくる刺激が食欲をそそります。ごはんや晩酌のお供におすすです。原料・製造・パッケージにまでこだわりぬいた、まさに本物の逸品、ぜひ一度ご賞味ください。



お茶受けに

「お菓子の日進堂」の『しぐれ』を紹介します。原料に卵や小麦粉、餅粉を使った生地は、郷土菓子の「これ菓子」のようにモチモチとした食感。さらに小豆をたっぷり乗せて上品な甘さに仕上げた和菓子です。リピーターも多く、観光客にも人気の一品です。お茶菓子や手土産にも喜ばれること間違いなしです。



【ほんもの手づくり】一本270円/生産者・(株)上沖産業

【しぐれ】1個 360円/生産者・お菓子の日進堂

みまたん駅前よかもん朝市

■期日 5月28日(日) 午前8時~10時30分(ごろまで)

いい季節じゃな！
連休はどこへ
出掛けるかの？

三股町物産館
〒889-1901 宮崎県北諸県郡三股町大字樺山4421番地22(JR三股駅隣)
☎0986(52)3131
営業時間/午前9時30分~午後6時30分
定休日/毎月第3木曜

<https://facebook.com/mimata.yokamonya>